家庭科概論

科目ナンバリング　ESS-210
選択　　2単位

勝田　映子

1. 授業の概要（ねらい）

小学校における家庭科教育の意義を踏まえた上で、教科の目標、学習内容と方法について理解を深める。また、小学校家庭科の授業を行う上で必要な基礎的・基本的事項を修得する。

2. 授業の到達目標

①小学校家庭科の目標・内容及び教育的意義について他者に説明することができる。
②小学校家庭科を指導する上で必要な基礎的・基本的知識及び技能を修得する。
②自分が興味を持った現代の生活上の課題について調べ、レポートにまとめることができる。

3. 成績評価の方法および基準

毎時間ごとの課題提出40%、レポート、演習課題（縫製実習等）の達成度30%、試験30%により総合的に評価する。

4. 教科書・参考文献

教科書
三沢徳枝・勝田映子編著　初等家庭科教育　ミネルヴァ書房
文部科学省　小学校学習指導要領（平成29年告示）解説家庭編　東洋館出版
岡陽子・浜島京子他　新しい家庭5.6　東京書籍
参考文献
流田直監修　『できますか？教えられますか？家庭科の基本』　学研教育みらい
帝京大学初等教育研究会編　小学校教師の専門性育成　現代図書　2020

5. 準備学修の内容

・生活に関する情報に関心を持ち、テーマを決めて資料等を使って調べ、「生活レポート」を作成すること
・指定された教科書の次回の授業範囲を読み、専門用語や概要について調べ、ノートにまとめておくこと

6. その他履修上の注意事項

・家庭や社会に関心を持ち、さまざまな角度から幅広く考えたり、学修内容を深く理解したりすることを期待します。
・提出物は期限を厳守して提出すること

7. 授業内容

【第1回】　授業ガイダンス（目標、内容、進め方など）　家庭科の学習経験を振り返る
【第2回】　家庭科の学びとは何か？ー歴史と展望　家庭科で育てる資質・能力　学習方法について学ぶ
【第3回】　学習指導要領の内容について学ぶ
【第4回】　児童の生活実態を理解し、「家族・家庭生活」の指導内容について学ぶ
【第5回】　日常の食事と調理の基礎1ー栄養と栄養素の科学について学ぶ。また、一食分の献立作成を演習する。
【第6回】　日常の食事と調理の基礎2ーゆでる・いためる調理の科学と調理の要点について学ぶ
【第7回】　日常の食事と調理の基礎3ー米飯と味噌汁の科学と調理の要点について学ぶ
【第8回】　家庭生活と社会ー家計収入と労働問題、家庭福祉と社会福祉との関係について学ぶ
【第9回】　情報社会と消費生活ー家庭と情報社会との関わり、消費生活の実態と課題について学ぶ
【第10回】　快適な住まい方ー住生活に関する基礎的事項について学ぶ
【第11回】　衣服の役割と手入れに関する基礎的事項について学ぶ
【第12回】　手縫いの基礎ー手縫いに関する基礎的事項の修得ならびに技能実習
【第13回】　手縫い・ミシン縫いの基礎ー手縫いとミシン縫いに関する基礎的事項の修得
【第14回】　生活と環境　これからの家族と家庭生活ー家庭生活と環境問題、防災等との関わりについて学ぶ
【第15回】　テストと学修のまとめ（これからの家庭科教育の在り方についてグループ・ディスカッションを行う）